

平和運動フォーラム石狩地域協議会通信

平和運動フォーラム
石狩地域協議会

〒060-0806
札幌市北区北6西7

村上 真仁

TEL:011-747-1880

ひとりひとりが

手を結ぶ運動を

北海道平和運動フォーラムは6月25日、13回目となる定期総会を開催し、2012年度の活動方針を確認した。今期総会では、代表の交代も提起され、新たな体制が確立された。

新代表に自治労 中村 誠吾氏 山田 剛代表は顧問に

第13回定期総会

「道フォーラムは創立12年、今期で13目となる。『フォーラム』とは『市民に開かれた広場』という意味だが、これまでこの役割を果たしてきた。しかし、市



民運動は盛り上がり、道フォーラムの意義が、かつてないほど高まりつつある。」冒頭、江本秀春代表は挨拶でこう述べた。さらに、具体的な活動として、「脱原発」

「反戦平和」「民主教育遵守」の3点をあげ、「これらを完全に達成することは困難かもしれないが、少しでも自分たちの意図する方へ向かせることもできるし、そこには大きな意義がある。ともにがんばろう」と呼びかけた。

続いて次第に従い各種報告がされた後、長田事務局長より昨年度の活動総括、今年度活動方針（案）が提起された。活動方針では、重点として、「再稼働」に突き進む政府の動きに対して「脱原発運動」を全力ですすめること、沖繩を中心とした基地問題関すること、憲法理念に基づいた「人間の安全保障」を図ることが提起され、各代表員からの発言をうけて討論された後、全体で確認された。

また、病氣療養により今期で退任する山田代表を引き続き顧問に選任するとし、後任に自治労から中村 誠吾氏が選出され、新体制についても承認された。

新たに選任された中村代表は「組織のない市民を含めて、子供たちを守るためにも『ひとりひとり』が手を結ぼう！」と呼びかけていきたい。」と決意を述べた。

代表員発言

①自治労（青年部）

青年部の取り組み紹介。原発課題もすっかり運動強化してきた。反核平和の灯リレーに取り組んでいる。各職場からも協力を！

②道北フォーラム

幌延で7月7日に集会を開催する、全道から結集を！
幌延を核のゴミ捨て場にさせないという思い。原子力と軍事を結び付けさせないよう取り組み強化を！

③十勝フォーラム

被災地だけではなく、日本全体が地元という意識が必要。脱原発の取り組みとして街宣・署名をはじめすべて行ってきた。「反核平和の灯」は各地域で支えるべき。反戦平和でも反対運動展開。浜大樹反対集会にも結集を！

④協会病院労組

医療の立場からTPP

⑤釧根フォーラム

一連の原子力規制委員会設置法「安全保障」問題など、核武装をものぐるんでいると思える。政府の原発対応は意図的で再稼働についても疑問。労組が主体となつて大きな運動展開を！

⑥自治労

全国署名は目標に到達しなかったが、世論の6割以上が脱原発方向を考えると検証必要。泊を含め原発阻止にむけ取り組み強化を！

⑦北教組

教育の自由、子供の

○事務局だより○
改めて『脱原発』に向けて皆で手を結びましょう(む)

着任の挨拶をする中村新代表
(産別 自治労)



発言する牧野氏（自治労 青年部）